



西区 人口:156,213人(-49) 男:75,126人(-20) 女:81,087人(-29) 世帯数:69,416世帯(+4) ※令和2年12月末現在(カッコ内は前月比、住民基本台帳による) 面積94.00km<sup>2</sup>

## ご存知ですか? 地域の身近な相談相手 民生委員・児童委員

問い合わせ 西区 健康福祉課 地域福祉係(☎025-264-7315)

民生委員・児童委員(以下、民生委員)は、社会福祉の増進のために、地域の身近な相談相手として、必要な支援をしています。今号では、その役割や活動内容を紹介します。

### 民生委員ってなあに?

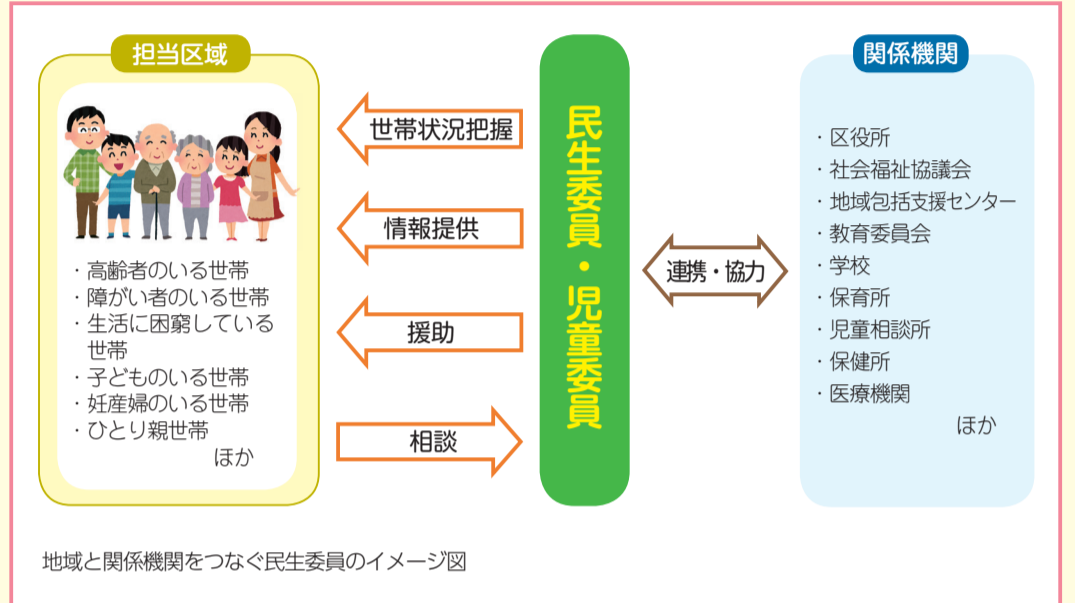
民生委員法に基づき、厚生労働大臣から委嘱された非常勤の地方公務員です。無報酬のボランティアとして活動し、児童福祉法により児童委員も兼ねています。西区では、13の地区に分かれ、それぞれに主任児童委員を配置し、地区民生委員児童委員協議会が組織されています。

### 民生委員ってどんなことをしているの?

地域住民の立場で活動する民生委員は、支援が必要な人に関係機関につなぐ「福祉のつなぎ役」です。(右図参照)

日ごろから高齢者や障がいのある人など、心配な人への見守りのほか、生活に困っている人やひとり親世帯の人から相談に乗るなどの活動をしています。

また、地域の状況に応じて、以下のような福祉の活動に参加しています。



### 子どもと高齢者の居場所づくり



赤塚地区では、介護事業所「ケアプランセンター桜井の里あかつか」などと協働で、小学生と高齢者が交流できる「あかつかきりんカフェ」を月1回、開催しています。

12月9日には、約20人の参加者が、松ぼっくりでクリスマスツリーを作って楽しむなど、交流をしました。

### 子どもたちの笑顔のために



小針地区では、子どもたちの笑顔のために、小針小学校前で毎月0の付く日に「ゼロの日あいさつ運動」を行っています。

冬休み直前の12月23日～25日に行われた特別活動では、寒空の下、民生委員と児童が元気に「おはようございます」と声をかけ合う姿が見られました。

### 高齢者の見守り



真砂地区の多くの地域では、民生委員が自治会と協力し、高齢者の見守り訪問を行っています。

1人暮らしの高齢者などを定期的に訪問し、世間話をする事で、孤独感の解消や安否確認を行っています。また、支援が必要な場合には、関係機関につなぐ活動をしています。

### 研修会の実施



新通地区や坂井東地区では、坂井輪中学校区の民生委員のほか、自治会長や見守り活動を行う友愛訪問員を対象にした研修会が毎年開催されています。

11月15日に開催された研修会では、認知症や地域福祉計画に関する話があり、参加者は地域を取り巻く状況に耳を傾けていました。

### 民生委員に相談したいときは?

高齢者や障がいのある人への支援が必要なときや、子育てや介護での不安や心配ごとがあるときは、お住まいの地域の民生委員へお気軽にご相談ください。相談した人の秘密は固く守られます。

地域の民生委員を知りたい場合は、お問い合わせください。



### 民生委員活動の充実のためにご協力をお願いします

民生委員の活動を支えるのは、自治会・町内会などの地域の理解と連携です。民生委員と地域がお互いに立場や役割を理解し、連携し合うことは、住みよいまちづくりにつながります。

また、民生委員の担い手がなくなると、困っている人を関係機関につなぐことができず、必要な支援を受けられない恐れもあります。

安心して暮らせるまちづくりのために、民生委員の担い手探しへのご理解とご協力をお願いします。

西区 健康福祉課 地域福祉係 ☎025-264-7315

- 今号掲載の情報は1月8日時点のものです。状況により催し等を中止する場合があります。
- 催しの開催状況はそれぞれの問い合わせ先までご確認ください。
- 催しに参加する場合は、マスクの着用などの「新しい生活様式」の実践をお願いします。



## まちの話題 TOWN TOPICS

身近な情報をお知らせください ☎264-7180 地域課 広報・広聴担当まで



### 東北電力(株)新潟電力センター寄贈 道路照明灯を新設

黒鳥地区に発光ダイオード(LED)道路照明灯8灯を取り付けました。

これは、東北電力(株)新潟電力センターから区に寄贈されたものです。同社は社会貢献活動の一環として、1965年(昭和40年)から本県と東北6県の自治体に毎年寄贈しています。

### あったかいカレーライス いただきます～す！

小学校の施設を活用して、子どもたちに安心安全な遊び場を提供するふれあいスクールに合わせ、子ども食堂を運営するさくら食堂が、12月19日に内野小学校で、子どもたちにカレーライスを無料で配布しました。

用意したカレーライス約140食分は30分ほどで無くなり、受け取れなかった子どもたちにはレトルトカレーを配布しました。子どもたちは「いいにおい、はやく食べたい」など、喜びの声を上げながらカレーライスを受け取っていました。

さくら食堂は、決まった場所で運営することのない移動式の子ども食堂で、子どもたちの孤食や貧困を支える活動をし、将来的にはキッチンカーによる支援をしていきたいとのことでした。



### オンラインでつながる地域の茶の間



12月15日、内野まちづくりセンターに集まった高齢者と新潟医療福祉カレッジ(中央区笹口2)の学生が、地域の人が交流する場「地域の茶の間」をオンラインで行いました。これは同校の社会福祉科の学生が、高齢者の孤立解消などにつなげてもらおうと企画したものです。

画面を通じて、ジェスチャーゲームやクリスマスにちなんだ「きよしの夜」の合唱など、約1時間の交流を楽しみました。

学生は、将来的に高齢者の各世帯とオンラインでつなぎ、交流をしていきたいとのこと。参加した高齢者からは「初めてのオンライン茶の間で、画面越しだけど若い人と触れ合えて楽しかった」と話していました。

### お米を届けて家庭を笑顔に

12月20日、西区役所で「にいがたお米プロジェクト2020」の出発式が開かれ、新任ボランティアの委嘱状・お米の授与や決意表明などが行われました。

にいがたお米プロジェクトは、児童扶養手当を受給する市内のひとり親家庭などに、毎月ボランティアがお米5kgを無料で届ける取り組み。初年度は東区のみでしたが、昨年から中央区が加わり、今回から西区も対象となりました。3年目となることは、614件の応募に対し140件への配布が決定。また、配布とならなかった家庭にも緊急歳末支援として食料品が配布されました。



### 青山海岸の立入禁止区域にご注意ください

問い合わせ 新潟県新潟地域振興局 農林振興部 森林施設課(治山担当)  
(☎0250-24-8263)

青山海岸に形成された<sup>はまがけ</sup>浜 周辺を立入禁止区域としています。この区域には消波ブロックを埋設していますが、ブロック間に隙間があり、陥没や転落の恐れがあります。大変危険ですので、立ち入らないようお願いします。



「新しい生活様式」の実践をお願いします

## HEALTH & WELFARE

# 健康と福祉

### 2月の成人健康相談

最近の健診結果と健康手帳のある方はお持ちください。

2月	時間	会場	栄養相談	問い合わせ・申し込み
4日(木)	午前9時30分～11時	西地域保健福祉センター 要申し込み	有	西地域保健福祉センター ☎025-264-7731
12日(金)	午前9時30分～11時 午後1時30分～3時	坂井輪健康センター 要申し込み		西区健康福祉課 地域保健福祉担当 ☎025-264-7453
25日(木)	午前9時30分～11時	黒埼健康センター 要申し込み		黒埼地域保健福祉センター ☎025-264-7474

### 坂井輪児童館

寺尾上3-10-42 ☎025-269-3154  
開館時間 ①午前9時15分～10時15分  
②午前10時30分～11時30分  
③午後2時～3時  
④午後3時15分～4時15分  
定員 各時間 先着10人(平日の①②は、乳幼児と保護者のみの利用)  
休館日 月曜(祝日の場合は翌日)  
毎週木曜、31日(日)の①②、22日(金)の③、2月3日(水)の②は入館できません。

### ★風船オニをつくろう！

日時 2月3日(水)午前10時30分～11時30分  
対象 未就園児とその保護者 先着5組  
申し込み 22日(金)午前10時15分から  
電話で同館

### 親子の絆づくりプログラム 赤ちゃんがきた！

日時 2月19日～3月12日の毎週金曜午後1時30分～3時30分(全4回)  
会場 坂井輪児童館  
対象 令和2年9月～11月生まれの第1子と母親 10組(応募多数の場合、抽選)  
料金 1,100円(テキスト代)  
申し込み 2月1日(月)までに区ホームページ(右の二次元コード)から申し込み  
問い合わせ 西区健康福祉課子ども支援担当(☎025-264-7343)



新型コロナウイルス感染症の影響により、事業実施が困難となった場合は、西区役所ホームページや西区役所公式ツイッター、にしっこはぐくみLINKでお知らせします。

### 2月の歯科健診・フッ化物塗布

#### ■妊婦歯科健診

2月	会場	定員(先着)
1日	坂井輪健康センター	30人
15日	黒埼健康センター	15人

受付時間 午後1時～2時15分  
持ち物 母子健康手帳、妊婦歯科健診受診票(持っている人)  
申し込み 20日(水)から西区健康福祉課健康増進係(☎025-264-7423)

#### ■1歳誕生歯科健診

案内と問診票は対象者に郵送します。都合がつかない場合はお問い合わせください。  
持ち物 母子健康手帳、問診票、バスタオル(希望者はフッ化物塗布料1,020円)  
問い合わせ 西区健康福祉課健康増進係(☎025-264-7423)

#### ■フッ化物塗布

日時 2月19日(金)①午前9時30分～9時50分、②午前9時55分～10時15分、③午前10時20分～10時40分  
会場 黒埼健康センター  
対象 4歳未満児 ①②先着各7人、③先着6人  
持ち物 母子健康手帳、バスタオル  
料金 1,020円  
申し込み 20日(水)～2月17日(水)に新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)

※むし歯予防の分野において、一般的に「フッ素」と言われているものは、「フッ化物」を指します

### にしっこはぐくみLINK ご利用ください

妊娠期から子どもが3歳になるまでの人に、子育て情報などが「LINE」で届きます。1月8日現在で2,497人が登録しています。ぜひ登録ください。





# 情報プラザ

日=日時 場=会場 内=内容  
 講=講師 人=対象・定員 持=持ち物  
 ￥=参加費(記載のないものは無料)  
 申=申し込み 問=問い合わせ

★メールでの問い合わせ、申し込みは、携帯電話の迷惑メール対策(ドメイン拒否)などにより、担当課から返信できない場合があります。送信する前に設定の確認・変更をお願いします。  
 ★FAX・メールでの申し込みで、特に記載のないものは、住所、氏名、電話番号を明記してください。

## お知らせ

**西区教育ミーティング**  
 区担当教育委員と区自治協議会委員が、教育に関する意見交換を行います。傍聴を希望する人は、直接会場へお越しください。  
 日 1月29日(金)午後1時15分～2時45分  
 場 西区役所健康センター棟1階大会議室  
 人 先着10人  
 問 西区教育支援センター(☎025-264-7530)

**第10回西区自治協議会**  
 傍聴を希望する人は直接会場へお越しください。なお、会議の概要や資料は、区政情報コーナーや西区ホームページでご覧になれます。  
 日 1月29日(金)午後3時から  
 場 西区役所健康センター棟1階大会議室  
 人 先着10人  
 問 西区地域課企画・地域振興担当(☎025-264-7161)

## 催し

**間伐材でカスタンネット作り**  
 日 2月28日(日)午前10時～午後2時  
 場 アクアパークにいがた  
 人 小学生 先着20人  
 ￥50円(見学入館料)  
 申 資源再生センターエコープラザ(☎025-270-3009)

## 公民館

**坂井輪地区公民館 ☎025-269-2043**  
 〒950-2055 寺尾上3-1-1  
 メール sakaiwa.co@city.niigata.lg.jp  
 ◆プレママ楽級 たくさんの「はじめて」の中で母になる  
 赤ちゃんを迎える準備をしませんか。「Zoom」によるオンライン受講もできます。  
 日 2月23日(祝)午前10時～正午  
 講 更科佳子(助産師)  
 人 出産前の人 対面受講、オンライン受講 各5人(応募多数の場合、第1子を妊娠している人を優先の上、抽選。パートナーの参加可。)  
 申 2月10日(水)までに新潟市電子申請サービス「かんたん申込み」(右の二次元コード)または、電話で同館

**黒埼地区公民館 ☎025-377-1420**  
 〒950-1115 鳥原909-1  
 メール kurosaki.co@city.niigata.lg.jp

**◆脳活!けん玉体幹トレーニング**  
 日 2月12日(金)、19日(金)午前10時～正午(全2回)  
 人 20歳以上 先着20人  
 持 動きやすい服装、けん玉(貸出可)  
 申 あす18日(月)～2月11日(祝)までに電話で同館

## ふれあい掲示板

市民グループなどから寄せられた催し物案内を掲載しています。詳細は、主催者にお問い合わせください。  
**B型肝炎特別措置法 電話・個別相談**  
 日 1月23日(土)午前10時～午後3時  
 場 全国B型肝炎訴訟新潟事務所(中央区西堀前通1)  
 内 弁護士による無料電話・個別相談  
 人 集団予防接種でB型肝炎になった人とその家族(個別相談は事前申し込みが必要)  
 申 電話で同事務所(☎025-223-1130)

**高齢者やその家族の相談窓口**  
 心配事や悩み事の相談を無料で受けています。

**◆高齢者相談**  
 一般相談 日 毎週月曜～金曜午前9時～午後5時(祝日を除く)  
 専門相談 日 18日～2月22日の毎週月曜午後1時30分～4時(要予約)  
 申 新潟県高齢者総合相談センター(中央区上所2新潟ユニソンプラザ ☎025-285-4165)  
**◆認知症相談**  
 日 毎週月曜～金曜午前9時～午後5時(祝日を除く)  
 申 新潟県認知症コールセンター(☎025-281-2783)

**広重の名所江戸百景展**  
 直接会場へお越しください。  
 日 1月31日(日)まで  
 場 新潟市岩室観光施設 いわむろや(西蒲区岩室温泉)  
 内 歌川広重の浮世絵展示  
 問 会場(☎0256-82-1066)

**司法書士による相続登記の無料相談**  
 新潟県司法書士会では、2月1日(月)～27日(土)に、県内各司法書士事務所で相続登記の無料相談を行います。お近くの司法書士事務所へお気軽にご相談ください。  
 問 同会(☎025-244-5121)

**新潟いのちの電話市民公開講座 津軽三味線とトーク**  
 日 2月6日(土)午後1時30分～3時30分  
 場 新潟ユニソンプラザ(中央区上所2)  
 内 母・竹育、息子・史佳が語る史佳をうつから回復させた、母の言葉と津軽三味線の響き  
 講 高橋竹育、史佳Fumiyoshi(津軽三味線奏者)  
 人 先着200人  
 申 2月3日(水)までに電話で社会福祉法人新潟いのちの電話(☎025-280-5677)

**いきいきパソコン中級講座**  
 日 2月12日～3月12日の毎週金曜午後1時30分～4時(全5回)  
 場 坂井輪地区公民館  
 内 ワード、エクセル  
 人 ワード、エクセルを使ったことのある人 先着10人  
 持 筆記用具、パソコン  
 ￥1,800円(資料代)  
 申 22日(金)午前10時から電話で新潟西地区高齢者パソコン友の会事務局(☎080-8864-5402)

**男性向け講座「妻が育休後、職場復帰します。」**  
 日 2月14日(日)午後1時30分～3時30分  
 場 新潟ユニソンプラザ(中央区上所2)  
 人 妻が職場復帰を予定している男性、妻が産後休業または育児休業を取得している男性 先着8人  
 申 電話、FAX(025-285-6630)またはメール(npwf@npwf.jp)で公益財団法人新潟県女性財団(☎025-285-6610)

**無料カウンセリング**  
 夫婦、家族、仕事、転職、人間関係など、さまざまな悩みに心理カウンセラーが対応します。  
 日 2月21日(日)午前9時～正午  
 場 クロスパルにいがた(中央区礎町3ノ町)  
 人 先着10人  
 申 2月20日(土)までに電話で新潟県カウンセリング協会傾聴の会・阿部(☎090-3210-0051)

## 新型コロナウイルス感染症関連情報

### 新しい生活様式を実践

予防の基本は、インフルエンザや風邪と同じです。新しい生活様式を実践し、新型コロナウイルスの感染拡大を防止をしましょう。



### こまめに手洗い

- ・30秒程度、水とせっけんで丁寧に
- ・帰宅後、食事の前後、くしゃみや鼻をかんだとき
- ・帰宅後は顔も洗う

### マスクを着用

- ・せきやくしゃみが出るとき
- ・会話をするときや人混みに行くとき
- ・持病などでマスクの着用ができない人はハンカチで押さえる

### 密集・密接・密閉を避ける

- ・外出は混んでいる時間を避ける
- ・人との距離を2メートル空ける
- ・部屋の換気を十分に

### 差別をしない

- ・誰が感染してもおかしくない
- ・感染は特別なことではない
- ・差別や偏見に同調しない、許さない

### 体調を万全に

- ・散歩など、適度な運動を
- ・栄養を取り、早寝早起き
- ・外出して友人と会うなどのフレイル予防も

### 体調が悪いときは自宅で療養

- ・会社や学校を休む
- ・毎日体温を測る

### 接触確認アプリ(COCoPA)を活用

陽性者との接触を通知するアプリです。下の二次元コードからインストールができます。



Google Play App Store

## 子どもエコ教室

### エコ実験 パフォーマンスショー

問い合わせ 西区 区民生活課 生活環境係(☎025-264-7261)

空気砲の実験でギネス世界記録を作った、らんま先生が、科学実験やマジックを交えて「環境問題」を楽しく、分かりやすく解説します。らんま先生と一緒に、地球にやさしい生活を考えてみませんか。



講師 らんま先生(写真)

**日時** 2月27日(土)午前11時～正午

**会場** 黒埼市民会館

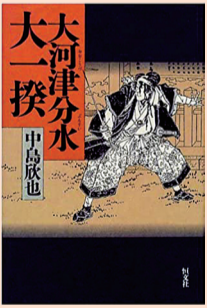
**対象** 西区内の小学生(保護者同伴可) 100人(応募多数の場合、抽選)

**申し込み** 22日(金)～2月3日(水)に新潟市役所コールセンター(☎025-243-4894)午前8時～午後9時(年中無休)

## 本で出会う わがまち 大河津分水大い探

19冊目

著者 中島欣也  
 発行 恒文社(平成10年3月)  
 問い合わせ 黒埼図書館(☎025-377-5300)



かつての越後平野は、数多くの水害に悩まされてきました。現在の豊かな平野に変えたものの一つとして、明治42年から約20年かけて造られた、信濃川を日本海に分流させる人口の水路、大河津分水が挙げられます。

しかしこの水路の工事は、当時の農民たちにとって、費用や割り当て人足の負担が大きく、とても疲弊させるものでした。これらの不満を抱えた農民たちを率いて一揆を起こしたのが、明治政府への恨みつらみを持った会津藩の渡辺悌輔(わたなべていすけ)で、悌輔騒動と言われています。

実はこの一揆が起きたのは、本格的な工事が始まる年のさらに40年前にさかのぼります。大集団となり、統率がとれずに暴徒

となった悌輔らは、三条から新潟県庁へ向かう途中の黒埼でも、放火や打ちこわし、庄屋の殺害などの暴挙の限りを尽くしてしまいます。

この本の著者は、新潟で起こった悌輔騒動とほぼ同時期に柏崎で起こった別の一揆が、とある人物によって仕組みられたものであると解釈しており、当時の社会状況を踏まえた怨念が底辺に流れている物語として味わうことができます。

いま私たちが受けている水の恩恵を感謝するとともに、水害を克服してきた先人たちの絶望や悲しみ、希望にも心をはせてみてはいかがでしょうか。(寄稿：黒埼図書館)

催しに参加する場合は、マスクを着用するなどの